



つくば市立栄小学校

さかえ小 ニュースレター

No.20

R7.6.19

One for all, all for one. ～一人はみんなのために みんなは一人のために～

〔児童数〕 295名

学校教育目標:認め合い、学び合い、自分で考え行動する児童の育成 地域の自然を守るために ～4年地域自然学習～

18日(水)、金田台の生態系を守る会の皆さんをお招きし、4年生を対象に地域環境学習を行いました。学区内にある金田台の豊かな自然、そこでの生態系を維持するための課題や解決策などについて、写真だけでなく、現地にいたカブトムシの幼虫やホタルの標本、様々な種類の木々の葉など、たくさんの資料をもとにお話いただきました。4年生の子供たちは、これまでの地震の経験や知識をもとに、目を輝かせて聞いたり、質問したりしていました。次回実施する11月には、子供たちが現地に向かい、実際の自然の様子を観察する予定です。

4年生以外にも、多くの栄小の子供たちが、様々な草花、その周りにいる生き物たちに深い興味・関心を寄せています。ここで生まれるたくさんの「なぜ?」「どうして?」を大切に、学びを深めてほしいです。



6年生がプロデュース ～縦割り班活動～

19日(木)、ロング昼休みに縦割り班活動が行われました。暑さを考慮し、すべて室内での活動となりました。どの班も、6年生を中心に「いすとりゲーム」や「なんでもバスケット」、「曲当てクイズ」などの活動内容を決め、上級生が下級生をサポートしながら、楽しい時間を過ごしました。時にトラブルもありますが、できるだけ自分たちで解決に結びつけています。この小さな経験の積み重ねが、子供たちの心を育てています。



みんな楽しみ! ～第2回読み聞かせ～

20日(金)、ボランティアの皆様による「読み聞かせ」が行われました。前回同様、全学級で実施していただきました。参加された皆さんにおかれましては、わずかな時間ですが、学校での子供たちの様子を知る機会になったことと思います。子供たちも楽しみにしている「読み聞かせ」、次の機会もよろしくお願いいたします。

